

江東区議会本会議の平成30年第4回定例会で、一般質問の機会をいただきました。

本区を取り巻く環境は目まぐるしく変化をしており課題は山積していますが、今回は以下の3点について本区の姿勢を問いました。

質疑応答の詳細は裏面にてご報告申し上げますので、長文となりますが是非ともご確認ください。

今後も皆様方からのお声の実現に向けて、全力で取り組んでまいります！

- 【1】 受動喫煙対策のさらなる強化を
- 【2】 高齢者施策のさらなる充実を
- 【3】 火葬場の新たな整備を

取り組み中の政策のご報告

【東雲地区の歩車分離式信号機の新設について】

一昨年の秋に本レポートでご報告申し上げた「グランチャ東雲とイオン東雲店の所在する交差点に「歩車分離式信号機の新設」を要望いたしました！」という取り組みについて、警視庁からの予算付けが実現いたしました。

平成31年3月末までに工事完了予定です！



(2016年 VOL.9)より抜粋

当該交差点は近隣保育園児のお散歩コースにもなっているため、近隣の7つの保育園の園長さんの合意形成を取り付け、私を含めた8名の連名で、東京湾岸警察署へ「歩車分離式信号機の新設に関する要望書」を提出。

歩車分離式信号機の新設は渋滞を招く、とのご意見もありますが、私は交通渋滞よりは人命を重視すべき、と考えます！

様々なテーマに応じて出張講演承ります。
お気軽にお問い合わせください！

お年寄りを敬い
子ども達が輝く地域へ！



第23回・第24回 区政報告会

※参加費無料(小さなお子様連れも大歓迎です！)

★古石場文化センター 第1研修室(2F)

日時:3月21日(木)10:00~11:30

※9:45受付開始

★豊洲シビックセンター 第1研修室(8F)

日時:3月24日(日)10:00~11:30

※9:45受付開始

区政レポートや街頭演説ではお伝えしきれないことがたくさんございます。今回も有意義な情報交換の場となることと確信いたしております。ご友人の皆様お誘いあわせのうえ、お気軽にお越しください。

★2回共に同じ内容です。

お問合せ先

皆様のお声をお寄せください！

豊洲西垣

検索

公式ホームページ◆<http://nishigakim.jp/>
携帯電話◆090-1110-5392
事務所◆江東区豊洲4-9-13-207
発行責任者◆西垣 誠

にしがき誠プロフィール

- ◆昭和47年1月 大分県出身
- ◆平成6年3月 明治大学 商学部卒業
- ◆職歴:平成6年4月 国内金融機関就職~外資系金融機関勤務~江東区議会議員(会派:江東区議会 自由民主党)
- ※平成30年度所属委員会【常任委員会】文教委員会【特別委員会】オリンピック・パラリンピック推進特別委員会

【江東区における活動の経歴】◆豊洲北小学校初代PTA会長(6年間)◆深川第五中学校PTA副会長◆江東区青少年対策豊洲地区委員会委員(育成部長)◆区立小学校PTA連合会会長◆保護司候補者検討協議会委員◆青少年問題協議会委員◆生活安全対策協議会委員◆環境審議会委員◆砂村囃子豊洲保存会会長◆豊洲睦会員◆牡丹町公園ラジオ体操会顧問◆金剛禅総本山少林寺東京辰巳道院顧問◆保護司◆江東区エアロビック連盟顧問 ★平成24年11月3日「江東区政功労者表彰(教育関係功労者)」受章

自民党 江東区議会議員

にしがき誠

政治理念) 志を抱き、皮相の動きにとらわれず、断固初心を貫く！

にしがき誠 平成30年区議会本会議第4回定例会 一般質問の質疑応答



【受動喫煙対策のさらなる強化を】 答弁:健康部長



Q: 受動喫煙のある人は、無い人に比べて肺がんリスクが1.3倍になると言われており、受動喫煙を受けなければ年間約1万5千人が死亡せずに済んだと推計されている。

本区は“歩行喫煙”が区内全域で禁止されているが、“路上喫煙”が禁止されているのは区内10カ所の駅前禁煙重点地区のみである。

区内全域を“路上喫煙”禁止とするべきでは。

A: 当面はパトロールの実施や啓発看板の設置等により、粘り強く喫煙マナーの向上に努めていきたい。

Q: 平成29年度実績で37億円にも上るタバコ税を財源として、また、タバコ事業者の補助等も活用しながら、煙の漏れない喫煙所を区内各所へ設置した後に区内全域を禁煙にしたらどうか。また、その財源で禁煙外来の治療費を補助する“卒煙”へ向けた施策を展開したらどうか。

A: 喫煙所の整備は国の専門委員会で喫煙室の基準について検討されており、国の動向を注視したい。また、“卒煙”に向けた治療費の補助は、予算化を検討する。

Q: 公園は、園庭の無い保育園児等の活動場所にもなっており、幼い園児がポイ捨てされたタバコを口に入れてしまう深刻な懸念もある。

まずは早急に、公園から全面禁煙にするべきでは。

A: 公園の遊具付近に立て看板を設置して、公園内の分煙を図っている。全面禁煙については、引き続き検討課題とする。なお、児童遊園は地元町会から禁煙化の要望があれば、順次禁煙化を進める。

(感想)

私自身、タバコを1本も吸ったことが無い嫌煙家です。受動喫煙防止については国や都の動向を注視し、タイミングを見ながら引き続き要望してまいります。

まずは、公園の禁煙化から全力で取り組みます。



【高齢者施策のさらなる充実を】 答弁:福祉部長



Q: 豊洲長寿サポートセンターが担当する地区(豊洲、東雲、有明、青海)は高齢者人口がとても多く、機能不全に陥っている。また、この地区には介護サービス事業者数が少なく、新たにこの地区へ進出する事業者へ一定期間家賃補助をする等、進出を後押しする施策が必要では。

A: 豊洲長寿サポートセンターの運営状況を適宜把握するとともに、さらなる体制強化を図るなど、高齢者の皆様へ適切な支援を行えるように対応する。

また、事業者に対しては、家賃補助も含めた対応策を地域ケア会議の中で研究する。

Q: 私から平成27年6月の本会議一般質問で「都営豊洲4丁目アパートの建替えに伴う13号棟跡地へ、お年寄りが集える場所の設置と介護事業者の誘致」を要望している。

要望から3年が経過するが、現状はいかがか。

A: 要望を受け、平成27年11月に東京都都市整備局へ「高齢者施設及び障害者施設の整備」を希望する文書を提出している。

今後の進展に伴い、機会を捉えて引き続き要望する。

(感想)

現場の混乱している状況との温度差を感じる答弁でした。引き続き警鐘を鳴らしながら、13号棟跡地にはお年寄りの皆様のための施設を誘致できるよう、今後も全力で取り組みます。



【火葬場の新たな整備を】 答弁:山崎区長



Q: 本区の死亡届受理件数は年々増加しており、今後も増加傾向が続くと見込まれている。近年、本区で亡くなった方の約3割が利用する瑞江葬儀所の予約が取りにくくなっており、“火葬難民”が発生し始めている。

そこで、現在大田区と土地の帰属を巡って係争中である中央防波堤埋立地へ、新たな火葬場を整備してはどうか。

A: 今後の死亡届受理件数の増加を鑑みると、現有施設だけでは対応できないと認識しており、新たな火葬場の設置について検討する必要がある。

今後、区民や区議会の意向を踏まえ、調査研究していく。

(感想)

前例を確認すると、新たな火葬場の整備には概ね7~8年掛かっている。今後10年後あたりが死亡者が最も多くなるとも想定されており、本件は早期に設置に向けた検討を進めるように取り組みます。

その他ご報告

【深川五中前の横断歩道の新設について】

前回のレポートでお知らせした本件について、工事施行時期が変更となりました。当初想定以上の大掛かりな工事となることと、遮熱性舗装も同時に施すことになったことが主因だそうです。

(変更後の工事時期) 平成31年2月工事着手→平成31年7月工事完了(予定)

